

荒尾市民病院新病院電話・ネットワーク構築工事事業者
選定業務に係る公募型プロポーザル審査結果報告書

令和4年8月

電話・ネットワーク構築工事事業者選定評価委員会

電話・ネットワーク構築工事事業者選定評価委員会

委員長 勝守 高士

委員 大河原 進

日野 賢司

上田 雅敏

東 かおる

荒尾市民病院荒尾市民病院新病院電話・ネットワーク構築工事を委託するに当たって、公募型プロポーザル方式により事業者の選定を行いましたので、次のとおり審査結果を報告します。

1 審査結果

電話・ネットワーク構築工事事業者選定評価委員会（以下、「評価委員会」という。）は、参加資格審査及び技術等審査を厳正かつ公平に行った結果、次の者を最優秀提案事業者の候補者（以下、「最優秀者」という。）及び次点者に特定しました。

最優秀者 株式会社 創電

（提案採用後概算工事費：161,700,000円【消費税及び地方消費税含む】）

次点者 NEC ネットエスアイ株式会社 熊本営業所

2 参加資格審査及び技術等審査までの経過

（1）プロポーザル実施方法の決定

令和4年5月26日（木曜）第1回評価委員会開催。

荒尾市病院事業プロポーザル方式事業者選定実施要綱に基づく実施手順を確認し、実施要領の技術評価部分、要求水準所及び技術評価の方法に関すること等について決定しました。

（2）公告

令和4年6月1日（水曜）事業者選定の実施について公告。

荒尾市民病院ホームページに掲載しました。

（3）参加資格確認申請書の提出

令和4年6月17日（金曜）から令和4年6月21日（火曜）まで募集を実施した結果、2者から参加資格確認申請書の提出がありました。

（4）参加資格審査に関する質問書の提出

令和4年6月10日（金曜）までに、2者から質問書の提出がありました。

（5）質問書への回答

令和4年6月17日（金曜）までに荒尾市民病院ホームページ上において、質問に対する回答を掲載しました。

- (6) 参加資格審査結果の通知及びプロポーザル関係書類提出の要請
参加資格確認申請書の提出のあった2者について、参加資格を有することを確認し、令和4年6月24日（金曜）に参加資格審査結果の通知と共に技術提案書提出要請を行いました。
- (7) 技術提案に関する質問書の提出
令和4年7月1日（金曜）までに2者から質問書の提出がありました。
- (8) 質問への回答
令和4年7月8日（金曜）までに、荒尾市民病院ホームページ上において、質問に対する回答を掲載しました。
- (9) 提案書の提出
令和4年7月21日（木曜）までに、2者から提案書の提出がありました。

3 技術等審査の経過

- (1) 技術等審査の経過
技術等審査は、第2回評価委員会（令和4年7月26日（火曜）開催【委員4名出席1名欠席】）において、評価表を基に公表項目、技術提案、ヒアリング時の質問事項について確認をしました。
- (2) 令和4年8月4日（木曜）に第3回評価委員会として参加資格審査を通過した2者（N者、S者）に対し、個別にプレゼンテーション・ヒアリングを実施しました。
プレゼンテーションは、技術提案等について10分で説明を求めた後、評価委員との間で10分間のヒアリング（質疑応答の形式）を実施しました。
- (3) 2者のプレゼンテーション及びヒアリングが終了した後、それぞれの提案について、各委員により採点を行い、技術提案に関する評価点を算出したものを確認し、評価委員会の総意として、最優秀者にS者（株式会社創電）を特定し、次点者（NECネットエスアイ株式会社 熊本営業所）としました。

4 評価事項及び評価結果

- (1) 評価事項
今回のプロポーザルの評価を行うに当たっては、下記の評価事項・配点で評価することとしました。なお、技術提案の評価については、提出された技術提案書等及びプレゼンテーション・ヒアリングにより、実施、実現できる効果的かつ具体的な取り組みの観点より総合的に項目ごとに各評価委員が配点の範囲内で採点を行いました。評価点の算出については、項目ごとに評価委員の平均点を算出し、評価点としました。

評価項目		配点 (点)	1位事業者	2位事業者
実施方針・体制	実施方針	5.0	4.5	1.5
	体制	5.0	4.5	4.5
医療情報インフラ の提案概要	導入機器の概要と信頼性	20.0	19.0	15.0
	保守・メンテナンス	5.0	3.5	3.0
	復旧対応	5.0	4.5	3.0
工程計画		25.0	23.8	16.3
移転作業の円滑化		25.0	20.0	12.5
経済性		10.0	10.0	9.8
総合評価		100.0	89.7	65.5

5 審査の講評

当院では、電子カルテをはじめとする医療情報システムを導入していますが、安定稼働は当然のこととして、当院の規模に合ったネットワーク構成や運用方法を求めています。当院と同等規模における豊富な実績や効率的な運用方法を熟知した事業者を選定し、最適な電話システム及び院内ネットワークを新病院へ導入することを目的に、公募型プロポーザルを実施し、「実績」「技術提案」「価格」「プレゼンテーション」の各評価事項により評価を行い、評価点を算出した結果、S者（株式会社創電）を最優秀者として決定することとなりました。

今後、最優秀者となりました株式会社創電におかれましては、電話、ネットワークは病院のインフラであり、重要なパートになりますので、今後、新病院の開院に向けて、病院と良好なパートナーシップの構築をお願いします。

最後に、本プロポーザルに参加していただいた方々に感謝を申し上げ、本プロポーザルの公表とさせていただきます。